

# 夢をカタチに

姫路商工会議所が創業を支援した創業者の方に  
お話を聴きました。

## ル シャ ボテ Le Chat Botté

代表者 ベヴェルロー 麗子

創業時期 2016年3月

所在地 姫路市白銀町71

TEL・FAX 079-280-3107

営業時間

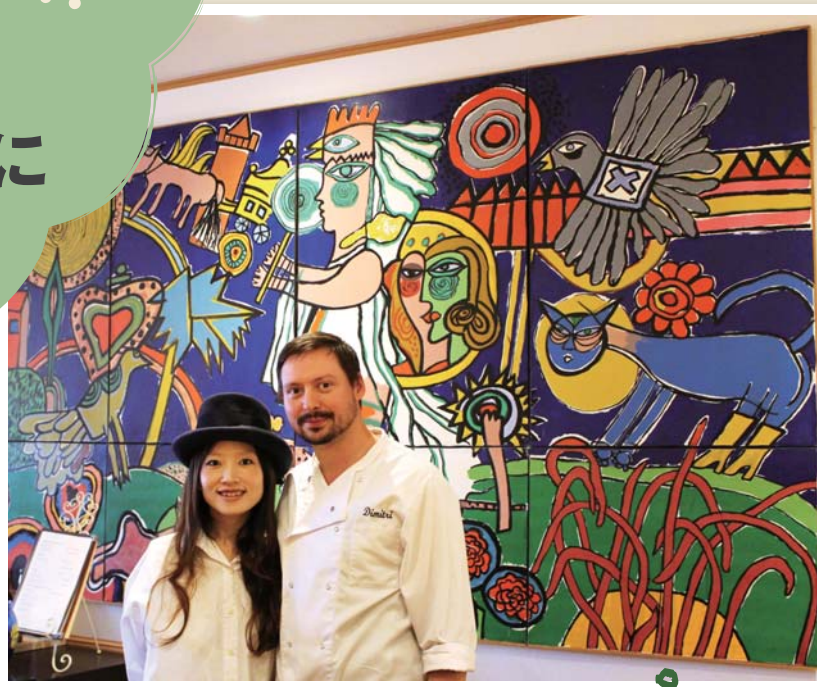
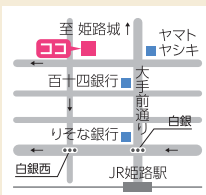
ランチ 11:30~14:00

ディナー 17:30~22:00

日曜はランチのみ

定休日 月曜日

Facebook 「ルシャボテ」で検索



### 創業のきっかけ

2006年ごろ、前職の関係でフランスにわたりましたが、元々料理をするのが好きなこともあって、レストランでアルバイトをすることに。そこから修行を積み、お店を任せてもらえるようになり、料理の道を突き進むことになりました。また、フランス人の夫とも出会い、結婚を機に、日本でレストランを開くことを思い描くようになりました。フランス料理と言えば、「コース料理」で「高級」といったイメージがありますが、実際にフランスで食べるフレンチはもっと気軽に食べられるものや、家庭的な料理も多くあります。日本でもフレンチをもっと身近に感じていただきたいと思い、開業を決意しました。

### 創業してよかった

お客さまが、喜んで帰ってくださるときは嬉しい気持ちになります。また、いろんな方に出会えるのもとても刺激的です。レストランは“ご飯を食べるところ”ということに留まらず、“交流の場”や“日本とフランスの懸け橋”のような場所にもなっていければと思っています。

### 相談してよかった

創業にあたっては、地元姫路で店舗探しをしていました。できるだけ開業コストを抑えようと居抜き物件を探しましたが、なかなか納得できる物件に出会えず、苦労しました。やっと見つけた物件は、残念ながら居抜き物件ではなく、想定以上に工事費用が掛かることに。信用金庫さんに相談して姫路市の起業家支援資金を利用することや、商工会議所に相談して補助金を利用することで解決しました。自分の夢をカタチにする過程で、時には思うようにいかないこともありますが、時間はかかってもやりたいことは崩さず、自分の思い描く方向に歩み続けることをおすすめします。姫路商工会議所の創業ステーションでは、その志をしっかりとくみ取って支援していただきました。

カジュアルに楽しめる  
ビストロフレンチレストラン♪  
地元農家さんの無農薬野菜を中心に  
プロの目で見極めたお肉やお魚を使って  
腕をふるっています。

大手前通りから一步西へ入ったところに、赤色の印象的なテントが。木のドアから中に入ると、白い壁にあたたかい雰囲気照明。壁にかかった印象的な絵は、ご主人のお父様が描かれたそう。そこからお店の名前を「Le Chat Botté (=長靴をはいた猫)」にしたそう。

### これからの目標

同じスパイスでもフランスと日本では、使い方が違うことなど、夫婦で違った感性を持ち寄ることで、新たな気付きやこれまではなかった美味しさに出会うことがあります。お客さまにもこの美味しさをお届けしていきたいです。そして何より、より多くの方々にこのお店を知っていただきたいので、これからはイベントなどにも積極的に参加していきたいです!

